

きらり、輝く1冊

中学生
に
すすめる本
2020

このリストには、2019年に出版された作品を中心に、
図書館員が読んでおすすめする本を20冊掲載しています。

調布市立図書館

日本の小説

思いはいのり、言葉はつばさ

まはら三桃著 アリス館

913 マ

漢族とハル族の両親を持つ少女チャオミンは、花びらのように美しい文字「女書」の存在を知ります。それは、女性だけが使う秘密の文字でした。10歳の誕生日を機に女書を習い始めたチャオミンですが、女が文字を習うことをよく思わない人もいて…。言葉の持つ力を描いた物語です。



鐘を鳴らす子供たち

古内一絵作 小峰書店

913 フ

戦後の混乱期の日本で、戦災孤児をテーマにしたラジオ放送劇の制作が決定します。それに出演することになった良仁は、個性的な仲間たちや、心に戦争の傷を負ったスタッフ達と共に、放送劇を作り上げていきます。実際にあった放送劇『鐘の鳴る丘』をモチーフに、新たな時代を強く生きようとした人々が描かれています。



呉書三国志

斉藤洋著 講談社

913 サ

後漢末期、皇室は力を失い、黄巾の賊が各地で反乱を起こしていました。いなかで役人をしていた孫堅は、黄巾討伐のため出陣することを決意します。彼の人柄を慕って切れ者の程普や勇猛な黄蓋といった名将が集まり、孫堅は次第に勢力を伸ばしていきます。「呉」の国をつくった孫堅・孫策・孫権たち父子からみた三国志です。



徳治郎とボク

花形みつる著 理論社

913 ハ

ボクのお祖父ちゃんは、偏屈で頑固な困り者。でもボクは、お祖父ちゃんの「ちっせえとき」の話を聞くのが大好きです。ボクが成長するにつれ、お祖父ちゃんの体は衰えていき、ある日入院してしまいます。大正12年生まれの祖父・徳治郎と、ボクが4歳から中学生になるまでの思い出を描きます。

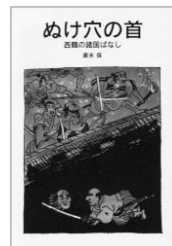


ぬけ穴の首

廣末保作 岩波書店

913 ヒ

江戸時代中期元禄年間の作家、井原西鶴の短編を読みやすい現代語に置き換えた作品集です。家宝の刀をめぐる兄弟争いの話（『牛と刀』）、芝居小屋で美しい女の人形がしのび泣く話（『真夜中の舞台』）、仇討ちの悲劇（『ぬけ穴の首』）など全7編が収録されています。古典の「おもしろみ」にふれられる1冊です。

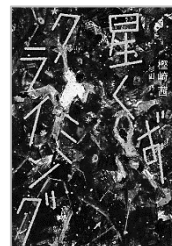


星くずクライミング

榎崎茜作 くもん出版

913 カ

中学生のあかりは、あることが原因でクライミングをやめようとしていました。そんなとき、なりゆきで参加した「ブラインドクライミング」（視覚にたよらないクライミング）のイベントで、自分と同じ年のクライマー・昴と出会います。あかりは昴にウォールの登り順を指示する「ナビゲーター」の役割をすることになりますが…。



みつきの雪

眞島めいり作 講談社

913 マ

満希が小学五年生の冬、山村留学生として同い年の男の子・行人が村へやってきました。はじめは行人と距離を置いていた満希でしたが、心のわだかまりを打ち明けたことから、やがてふたりは気の合う友達になります。そして高校の卒業式前日、行人とふたりきりの帰り道で、満希はこの7年間のできごとを思い出します。



中学2年生の理沙の悩みは毛深いこと。手足はカミソリのキズだらけ、夏でも長袖長ズボン。勇気を出してお母さんに相談したけれど、とりあってもらえません。友だちにも打ち明けられず、仲良しの希空とこのみからは何か隠し事をしていっているとされてしまいます。一人悩む理沙でしたが…。



海外の小説

ケルトの白馬 新版

ローズマリー・サトクリフ作 ほるぷ出版

933 サ

イケニ族の族長の末息子として生まれたルブリンは、動物の動きや音楽を文様に描く才能を持っていました。戦士として成長したルブリンは、アトレバテース族との戦いに敗れ、囚われてしまった一族を救うため、敵の族長に取り引きを持ちかけます。

古代ケルト人が描いた現存する地上絵「アフィンTONの白馬」の謎を基にした物語です。



この海を越えれば、わたしは

ローレン・ウォーク作 さ・え・ら書房

933 ウ

クロウは、生まれてすぐに小舟に乗せられて海に流された女の子。育ての親に保護され、12歳になったクロウは、出生の謎を解くため、自分が生まれた場所ではないかと言われているペニキース島へ上陸する決心をします。そこはハンセン病の療養所があったところでした。1925年、アメリカの小さな島々を舞台にした物語です。



11番目の取引

アリッサ・ホリングスワース作 鈴木出版

933 ホ

アフガニスタン難民のサミは、伝統楽器ルバブの奏者である祖父とアメリカに移り住み、路上で演奏をして生活していました。ある日、二人の心のより所だったルバブが盗まれてしまいます。楽器店に売られたルバブを買い戻すため、お金をかせぐことにしたサミは、周囲の助けを借りながら物々交換で取り引きを始めます。



地底旅行

ジュール・ヴェルヌ作 岩波書店

953 ウ

「スネップフェルスのヨクルの火口をくぐれ。さすれば地球の中心に行きつくだろう」。鉱物学者の叔父のもとで研究助手をしているアクセルは、暗号に導かれ、気難しい叔父と旅立ちます。火山の地底を目指し、いくつもの困難を乗り越えていくと、そこには、思ってもみない光景が広がっていました。



天オルーシーの計算ちがい

ステイシー・マカナルティ著 講談社

933 マ

8歳のときに雷に打たれたことがきっかけで数学の天才になったルーシー。しかし同時に潔癖症になり学校にも行かなくなりました。12歳のある日、一緒に暮らすおばあちゃんから、一年間学校に通うことを約束させられます。どんな難しい計算も解いてしまうルーシーですが、学校生活は数字で解決できないことばかりです。



フラミンゴボーイ

マイケル・モーパーゴ作 小学館

933 モ

1枚の絵をきっかけに、南フランスへ旅に出た18歳のヴィンセント。途中、フラミンゴのすむ湿地で倒れたヴィンセントは、近くに住むロレンゾとケジアに助けられます。療養中、フラミンゴと心を通わせるロレンゾたちに興味を持つと、ケジアは2人がまだ少年と少女だったときの物語を聞かせてくれました。

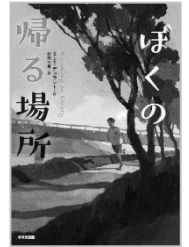


ぼくの帰る場所

S・E・デュラント作 鈴木出版

933 ㊦

エージェーは、走ることが得意な11歳の男の子。生活を取り仕切ってくれていたおじいちゃんが亡くなって、学習障害のある両親と3人だけで生活することになり、日々の暮らしに支障が出始めます。生活費の支払いもとどこおる中、一足しかないランニングシューズが合わなくなったA Jは、なんとか新しいシューズを手に入れたいと思うのですが…。



リスタート

ゴードン・コーマン著 あすなる書房

933 ㊧

アメフトのスター選手であるチェースは、屋根から転落し、ほとんどの記憶を失ってしまいました。退院して学校にもどった彼は、自分が多くの人からさけられていることに気がつきます。一体、記憶を失う前の自分はどんな人間だったのでしょうか？

人生を「リスタート」するチャンスを得た少年の物語です。



ノンフィクション

小林先生に学ぶ動物行動学

小林朋道著 少年写真新聞社

481 ㊧

シマリスはヘビの体をかじって自分の体においをぬりつける？ 人間をあやつる寄生生物がいる？ タヌキと人間には共通点がある？

「その動物は、なぜそんな行動をするのか」という視点で動物を観察する「動物行動学」。その研究者である著者が、動物たちの驚きの行動を解き明かします。



世界の神話

沖田瑞穂著 岩波書店

164 ㊦

ギルガメシュ叙事詩やアーサー王伝説など、世界の10の地域で語られてきた神話を紹介しています。現代の感覚ではきたなく思えたり、残酷に感じたりするような話も、元は「聖なる物語」として大切にされていました。神話や、神話の要素を取り入れた物語を、よりよく味わうための足がかりになる本です。



戦場の秘密図書館

マイク・トムソン著 文溪堂

016 ㊦

2015年、BBC海外特派員の著者のもとに、シリア内戦下の街ダラヤに「秘密の地下図書館」があるという情報が入ります。外部からの援助は断たれ、政府軍の度重なる攻撃に多くの人の命が奪われたダラヤで、人々は何を求めて命がけで図書館へ来るのでしょうか？

著者は、シリアの「希望」を世界に伝えるべく、関係者にコンタクトを試みます。



ふるさとして呼んでもいいですか

ナディ著 大月書店

334 ㊦

イラン人のナディは、お父さんの出稼ぎで、6歳の時に日本にきました。言葉や生活習慣の違いに加え、在留資格=ビザのない外国人のナディたちにとって、日本の生活は、驚くこと、困ること、大変なことの連続です。周囲の助けや家族の協力で乗り越えてきた「移民」体験を、明るくわかりやすく語ります。

